

【会場来場入館について】

大会当日大学入学試験が実施されておりますのでルール、マナーを守ってください。

2月10日（木）より検温し、県水泳連盟ホームページに掲載の「健康チェックシート」に必ず記入して下さい。持参忘れの場合は入館出来ません。

立教大学敷地内に入る際、またプール入館の際はADカードを首から下げて確認できるようにして下さい。

ADカードが無い場合は入場できません。再入場も同様とします。

本競技会は無観客となりますので、参加選手、大会関係者以外は来場出来ません。家族等の来場もお断りします。

※大会前14日間において以下の事項に該当する方は入館できません。

- 37.5度を超える発熱がある
- せき、のどの痛みなど風邪の症状がある
- だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
- 嗅覚や味覚の異常がある
- 身体が重たく感じる、疲れやすい等の症状がある
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日間以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。

※ 入館時（再入館）の検温にて37.5度以上ある方

※ マスクを着用していない方 泳ぐとき以外は常時着用して下さい。

※ こまめに、アルコール消毒をして下さい。

※ コロナウイルス感染症拡大防止対策に協力頂けない方は途中でも退館して頂きます。

〈チーム責任者・選手の皆へ〉

◇ 会場につきましたらプール入口にてチーム受付を済ませて、参加賞を必ず受け取ってください。
健康チェック表の提出もお願いします。

◇ チームリーダーの打ち合わせは、行いませんのでご了承ください。

◇ 昼休みは空き時間にに応じてウォーミングアップ用としてメインプールを開放します。

◇ **ADカードは各チームで印刷し、カードケースも各自でご用意ください。（無い場合は入場できません）**

◇ 入賞者の方は必ず賞状を受付に受け取ってお帰り下さい。

◇

【競技進行上の注意】

招集所に来る際は、ADカード持参のうえ、ADカード、マスクを入れる袋を用意ください。

招集所では指示があるまで、マスクを取らないようにお願いします。

競技方法について

- (1) 競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競技規則に則り行います。(別紙参照)
- (2) 年齢は暦年齢(2022年12月31日現在の満年齢)とします。
- (3) 競技はすべて男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- (4) 競技はエントリーに従い、男女別・年齢区分別に組み分を行い高年齢から低年齢へ、遅い組から速い組への順で行います。
- (5) エントリータイムは申し込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行う上で、明らかに申告タイムが違う場合は、訂正用紙でインフォメーションデスクへ提出してください。
- (7) リレーについて
 - ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項(プログラムNo・組・レースも記入)を全て記入の上、前頁にある締切り時間までに、受付へ提出してください。変更のない場合は提出の必要はありません。
 - ② リレーオーダーの変更は一度のみとなり、年齢区分の変更はできません。
 - ③ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
 - ④ リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。
 - ⑤ リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可(招集所で申し出)が必要です。許可なく水中からスタートした場合、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。
- (8) 招集
 - ① 第1招集はウォーミングアッププール奥で行います。(館内図参照)
 - ② 招集はタイムスケジュールを確認して、時間に遅れないようにご注意ください。
 - ③ 自分が出場する「組」・「レーン」を事前に把握しておいてください。
 - ④ 放送等で招集のお知らせをいたしますので聞き逃さないようにお願いします。
マスク・衣類・うち履きは、袋・バック等に入れて下さい。直接置かないようにお願いします。
 - ⑤ レース入場時の際は、アルコール消毒をお願いします。
- (9) スタートについて
 - ① スタート前のメインプールでの水浴びはタッチ版に触れないように、また、前の組の泳者に影響のないように水浴びをして下さい。
 - ② 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分のコースを確認してください。組・レーンを間違えると失格となります。
 - ③ 公式スタート練習を行う時間は、前頁で確認してください。公式スタート練習は、スタート規則の確認であり飛び込み練習ではありません。
 - ④ マスターズのスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、スタート台横や水中からのスタートをお勧めいたします。

- ⑤ バックプレート、バックストロークレッジは各自で調整して下さい。バックストロークレッジを使用する際は自レーンの計時員に申告下さい。
- ⑥ 25m種目はターンサイド（デッキ側）からスタートします。
- ⑦ 招集所からの移動の際、招集員の指示に従ってください。

(10) プールの上がり方

- ① 個人種目の場合、ゴールタッチした選手は、横からプールサイドへ退水して下さい。
また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。25m種目は、次の泳者がゴールタッチするまでに、速やかに上がってください。
- ② 25m以外の種目は、ゴールタッチした選手はレーンロープにつかまり、次の組がスタートした後にプールから上がってください。
- ③ 4×25mリレー種目の第1・2・3泳者で速やかにプールサイドに上がれない場合は、その組の競技終了までレーン内でお待ちください。その際、レーンロープにつかまってお待ちください。

(11) 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に「出場申告用紙」にてインフォメーションデスクへ申告が必要です。

① 世界記録に挑戦する方

※世界記録に挑戦する方は、下記【(12)世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について】を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。

② テープ等をされる方

※本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける可能性のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。なお、指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。

③ 障がいをお持ちで競技規則違反になる可能性がある方

※エントリー時に申告している方は再度申告の必要はありません。

④ 出場に介助が必要な方

※チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先して介助してください。

⑤ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※【(7)リレーについて⑤】を確認してください。

(12) 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

公認プールで、世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ申告してください。国際水泳連盟（F I N A）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ世界記録としての公認を申請します。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はF I N A承認マーク付き水着の着用をお願いします。また、日本記録に関しては、レース前及びレース終了後F I N A承認水着の確認をします。F I N A承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知おきください。

※2016年4月より、リレー種目(4×25m種目を除く)の第一泳者の新記録の申請が可能になりました。世界記録に挑戦する選手は、必ず申告してください。

(13) 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議のある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議書の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの抗議の申請は出来ません。)抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

(14) 表彰について

- ① 出場選手全員に参加賞をお渡しします。公認記録証は配布いたしません、マスターズ協会WEBでプリントアウト下さい。
- ② 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位6位・リレー種目3位まで賞状を授与いたします。ランキング発表後、入賞者は賞状を受渡所にて各自受け取ってください。
- ③ 個人種目男女総合得点で上位6位までのチームにカップを授与します。優勝チームには、コバトンカップを授与します。(持ち回り) 【得点：1位7点・2位5点・3位4点…6位1点】
- ④ マスターズ世界記録を突破した選手に「世界新記録樹立証」、日本記録を突破した選手に「日本新記録樹立証」を授与します。

(15) ウォーミングアップについて

- ① 時間は1頁をご覧ください。
- ② 競技用の水深は、2m、アップ・ダウンプールは水深1.1mとし、飛び込み禁止です。
- ③ 7・8レーンは女性専用レーンといたします。
- ④ 1レーンは、ウォーミングアップ開始時より、スタートダッシュレーンといたします。スタート側からのみのスタートとなります。一方通行で25m泳ぎ切ってください。
- ⑤ 練習道具は、個人のキックボード・プルブイ以外の使用はできません。
- ⑥ 公式スタートは8:15~8:45で行います。

※開始式、表彰式中のアップ・ダウンは利用できません。

(16) 健康管理

- ① 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- ② 参加チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
 - a、医師の診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b、競技会当日より前1ヵ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c、会場における事故等については、すべて参加者側の責任において処置してください。(応急処置はいたします。)
 - d、「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。
- ③ 大会期間中、運営側・医師・看護師より出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

※当日、自身の体調に変化を感じた場合は来場をお控えください。

到着後の体調に何か不安がある場合は無理をしないでご辞退も検討ください。

【貴重品の管理について】

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え場所・観覧席・プールサイドに荷物を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくあります。仲間同士で管理しあうようお願いいたします。

【更衣室の利用について】

- ① 着替え中もマスクは着用し、私語は謹んでください。
- ②ロッカーは使用できません。荷物は置いたままにせず必ず各自でお持ち歩き管理下さい。

【選手控え場所】

- ① 控え場所は、参加人数に応じて教室 102～107（別紙参照）とします。
各自で敷物は用意ください。またチームそれぞれ譲り合ってください。
- ② 小数人のチームはプールサイドデッキになりが場所の指定は致しませんので、周囲との距離取り譲り合ってください。（敷物は禁止）
- ③ その他の場所は通行の妨げになりますので、場所取りはご遠慮ください。
- ④ 競技役員が巡回していますので、指示があった場合は従ってください。

【カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影許可について】

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることは出来ません。選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、インフォメーションデスクにて申請書及び預かり金 1,000 円を提出の上、撮影の許可証を受け取り、見える場所に着用してください。許可証をなしにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【施設上の注意】

- ① 館内では、
 - ・再入館の際は、検温、消毒をして下さい。
 - ・所々に消毒液を設置しておきますのでこまめに消毒して下さい。
 - ・泳ぐ時以外は、必ずマスクを着用ください。
 - ・声を出しての応援、対面での会話はお控えください。（特に食事をとる際）
 - ・常に人との距離の確保して下さい。マスクの予備をご持参ください。
 - ・敷地内は禁煙となります。
- ② 入水前は必ずシャワーを浴びてください。またセームをプールに入れて水に浸さないようにお願いします。
- ③ 参加者の怪我防止の為、缶・瓶類の館内持ち込みを禁止します。
- ④ 指定された場所以外への立ち入り、付帯設備・備品などを無断で使用しないでください。
- ⑤ 各チーム・各自のごみは、必ず持ち帰るようにお願いします。ごみ箱は設置されていません。
- ⑥ 駐車は出来ませんので、会場へは公共交通機関をご利用下さい。（別紙参照）
※路上駐車や近隣の店舗の駐車場の利用をしないで下さい。

【その他】

- ① ランキングを申込まれたチームは、後日お申込のチーム責任者へお送りいたします。
- ② リレーオーダー変更用紙はコピーしてご利用ください。(指定時間内に提出する事)
- ③ 大会当日、社会情勢ならびに天変地異のため大会が中止になった場合、「参加賞」「プログラム」(申し込み分)はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- ④ 大会当日の緊急連絡先については、事故・怪我の発生などの万が一の際に使用します。選手のご家族に急を要する連絡の取れる電話番号です。これら以外で使用することはありません。
- ⑤ チーム全体で棄権する場合は、下記問い合わせ先へメールにてご連絡ください。
- ⑥ 問合せ先

〒331-0805 埼玉県さいたま市北区益裁町 452 スウィン大宮スイミングスクール内

TEL 048-666-4141 FAX 048-666-5151 Email : f.shiraishi@omiya-swimming.co.jp

携帯 070-8338-4023

※忘れ物につきましても1週間スウィン大宮で保管しておりますので上記に連絡下さい。

コバトンカップ担当 白石迄

※会場には連絡しないようお願いいたします。

【開催の判断について】

2月3日(木)に判断して、4日(金)にホームページにて告知いたしますのでご確認下さい。

※4日以降でも状況によっては中止になることもありますのでご了承ください。

【競技会終了後】

競技会終了後、5日以内に新型コロナウイルス感染症「陽性」となった場合は、(一社)埼玉県水泳連盟事務局まで、速やかに下記まで報告ください。

(一社)埼玉県水泳連盟事務局

メール : sai-suiiren@oboe.ocn.ne.jp

TEL・FAX 048-251-0999

【個人情報の取り扱いについて】

大会に参加いただく際に円滑な事務作業を推進するためにチーム情報ならびに個人情報をご提供いただいております。お預かりした情報は適切かつ慎重に管理し、紛失・漏洩がないように努め、今大会の大会運営と大会記録管理に関する業務に利用します。また、大会プログラム作成および発送業務を下記会社に委託しております。そのため、大会記録およびデータを通知しますが、それ以外の目的で利用することはありません。

なお今大会は、ランキングをインターネット(<http://www.tdsystem.co.jp>)にて公開しますので、予めご了承ください。また、不要になったチームおよび個人情報は責任を持って破棄いたします。

委託会社 : 有限会社東洋電子システム